

2026年7月1日

あわら市をより豊かに！

あわら市議会議員

青柳あつし

市政報告 Vol.021

～ごあいさつ～

梅雨入り前から暑い日が続いておりますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

夏本番を迎え、これからさらに厳しい暑さが予想されますので、熱中症などには十分お気を付けください。

さて、６月定例会では、公立こども園での主食提供の開始や高齢者補聴器購入費の助成、防災行政無線の更新に向けた準備など、子育て支援や高齢者福祉、防災体制の充実につながる事業について審議が行われ、関連する議案が可決・成立しました。

また、今回の一般質問では、人口減少や高齢化が進む中での地域の支え合いや、地域の力を次の世代へつないでいくための取り組みについて提案を行いました。詳しくは中面でご紹介しておりますので、ぜひご覧ください。

市民の皆さまの声を大切にしながら、これからも現場を歩き、学び、行動してまいります。

引き続き、ご意見やご提案をお寄せいただければ幸いです。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。



行政 Week で最新の取り組みを学ぶ

東京で開催された「自治体・公共 Week」に参加してきました。

全国の自治体や企業が集まり、行政サービスや DX、防災、人手不足対策などの最新事例を紹介する展示会です。私は今回で３回目の参加となります。

会場では多くの自治体関係者や企業の担当者と意見交換を行い、さまざまなブースで話を伺いました。新しい技術や仕組みだけでなく、その背景にある課題や考え方についても学ぶことができました。

社会や技術の変化を知ることで、これから何が必要になるのかを考えられるようになり、少し先の未来を見通すことができます。



もちろん、展示されている仕組みをあわら市にそのまま導入できるわけではありません。しかし、その中には市民サービスの向上や業務の効率化など、市政に活かせるヒントが数多くありました。

新しいものを見て、知ることは大切です。こうした学びを積み重ねながら、あわら市に合った形で活かしていきたいと思います。

6月議会 一般質問の裏側



6月定例会が 6 月 1 日から 6 月 23 日までの会期で開催されました。一般質問の裏側ということで、想い・考え方・反省点・今後をみなさまにお伝えします。なお、全文に関しては私のホームページに原文どおり掲載しています

今回の一般質問では、「地域の力をどうつなぐか」をテーマに、質問と新たな提案を行いました。あわら市がより豊かなまちへと進む一歩にしていきたいと考えています。



高齢者が地域へ戻りやすくする仕組みづくりと地域で役割や生きがいを持てる環境づくりを提案

地域福祉と地域機能の維持

私自身、これまで地域を支えてこられた先輩方が体調を崩されたり、入院されたりする姿を見る機会が増えてきました。また、区長や役員の担い手不足や、草刈りや雪かきなど共同作業の負担増加も各地で課題となっています。

地域は突然なくなるものではありません。少しずつ役が回らなくなり、人とのつながりが薄れながら静かに弱っていきます。

だからこそ今、福祉の視点から地域を支える仕組みが必要ではないか。

今回はそのような思いから、地域のサロン活動や見守り活動と福祉事業所が連携し、高齢者が元気を取り戻した後に地域へ戻りやすくする仕組みづくりについて提案しました。また、介護予防や通所支援によって元気になった方が、再び地域で役割や生きがいを持てる環境づくりについても提案しました。

あわら市には昔から「ご近所付き合い」の文化があります。姿が見えなければ声をかける。困っていれば手を差し伸べる。そんな少しのお節介が、高齢者の安心や地域の安全を支えてきました。

さらに、地域で活躍してきた先輩方は、多くの経験や知恵を持っています。それを次の世代へつなぐこと、そして地域の中で活躍し続けていただくことは、地域にとってとても大きな力になります。

これらの地域の支え合いの力に、福祉事業所などが持つ専門的な知識や経験を結びつけていくことが、「地域福祉と地域機能の維持」に大切だと考えています。

これからの福祉は、行政サービスを増やすことで支えていく構図から脱却し、持続的に人と人とのつながりを守り、地域そのものを守っていくことが求められます。

地域で活躍してきた先輩方の経験や知恵を次の世代へつなぎながら、誰もが役割と生きがいを持って暮らせる地域づくりに、これからも取り組んでまいります。

地域福祉と地域機能の維持



自治会の役員会や集会の場にお声がけください。地域の課題やご意見を直接伺いにまいります。

青柳篤始事務所 〒919-0633 あわら市花乃杜一丁目1-17 TEL:0776-73-0313 mail:info@a-aoyagi.com

「HOME/WORK VILLAGE」を視察

子どもたちの新たな居場所づくりに向けて

人口減少や少子化が進む中、子どもたちの遊び場や集まる場所が減少し、人とのつながり方が大きく変化している近年。

地域のつながりをどう次の世代へつないでいくかも大きな課題となるなかで、注目されているのが、**学校や家庭だけではない、安心して過ごせる「第三の居場所」の重要性**です。

そこで、あわら市での子どもたちや若者の新たな居場所づくりのヒントを探るため、最近はさまざまな施設を視察しています。



今回訪れた東京都世田谷区にある「HOME/WORK VILLAGE」では、読書や学びの場、仕事ができるスペース、飲食店などが一体となり、子どもから大人までが自然に集い、交流できる環境がつくられていました。

印象的だったのは、立派な建物ではなく、**「人が集まりたくなる仕組み」が丁寧に考えられていた**ことです。勉強をする人、本を読む人、仕事をする人、地域活動に参加する人。それぞれが思い思いに過ごしながらも、自然と人とのつながりが生まれていました。



また、全国にも同じ課題に向き合いながら挑戦を続けている自治体があります。地域によって事情は異なりますが、情報交換を重ねる中で、多くの学びや気づきを得ています。

もちろん、都市部や他地域の事例をそのままあわら市に当てはめることはできません。しかし、**「人が集まりたくなる場所とは何か」「地域に必要な居場所とは何か」を考える上で、多くのヒントを得ることができました。**

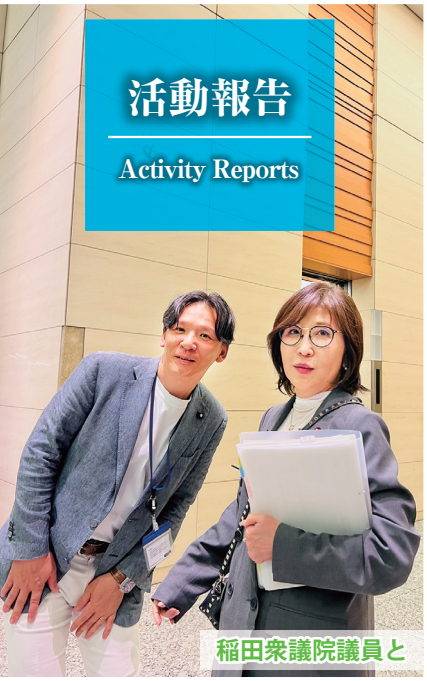
これからも現場に足を運びながら学びを深め、子どもたちや若者が安心して過ごせる居場所づくりと、地域のつながりを育む環境づくりにつなげていきたいと思います。





活動報告

Activity Reports


稲田衆議院議員と


あわら北潟湖畔花菖蒲まつり



福井のPR


防災訓練



清掃ボランティア



商工会通常総代会


倒壊空き家


倒木現場

編集後記

先日、あわら市トリムマラソンに参加させていただきました。

当日は自転車で先導を務めましたが、あちこちで見られた家族や友人同士で楽しそうに走る姿や、一生懸命ゴールを目指す姿に、大変勇気づけられたのが印象的です。

沿道から手を振ってくださる方もいて、うれしい気持ちになるとともに、改めて地域のつながりの温かさを感じました。

参加された皆さま、運営に携わられた皆さま、本当にお疲れさまでした。来年もまたお会いできることを楽しみにしています。





市政よろず相談室

みなさんのご意見をお聞かせください。

- 一般質問へのご意見
- 子育て支援　●地域活性化
- 人口減少



メール・FAX は 24 時間受付
mail：atsushi@a-aoyagi.com
FAX：0776-73-5539
TEL：0776-73-0313